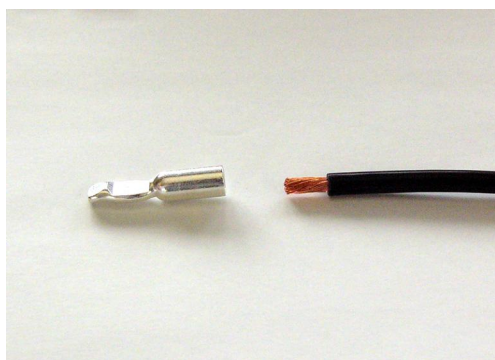


## コネクタ作成手順

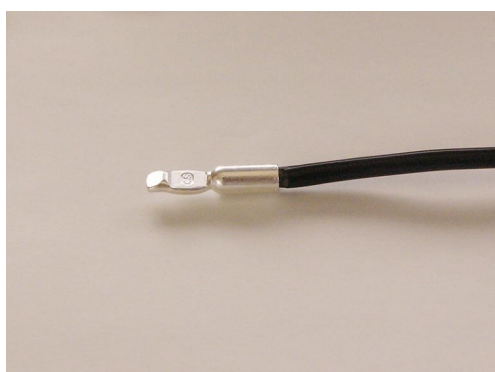
### コネクタピンに取り付けるケーブルの準備



ケーブルの被膜を1.5～2.0cmほど剥がし導線を出します。

ケーブルの直径がコネクタピンの内径より大きいときは少し長めに被膜をはがします。

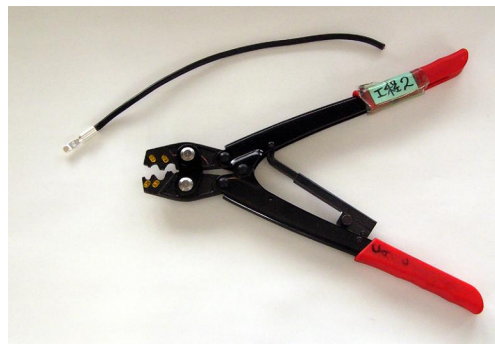
### コネクタピンにケーブルを差し込みます



コネクタピンの奥にあたるまでしっかりとケーブルを差し込みます。

ケーブルの直径がコネクタピンの内径より大きいときは導線部分のみを奥にあたるまで差し込みます。

### コネクタピンとケーブルを固定します



圧着工具(オープンバレル端子用)を用いてコネクタピンを圧縮しケーブルを固定します。

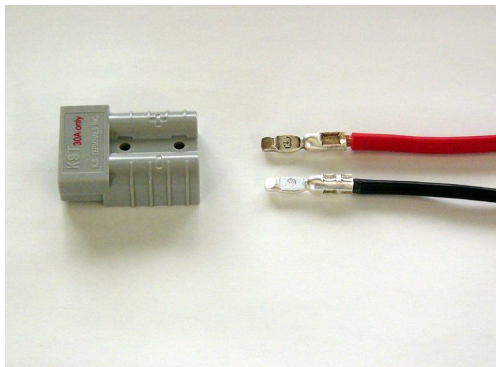
しっかりと圧着し、ケーブルが抜けないようにします。

(+) (-)の両端分を作成します。

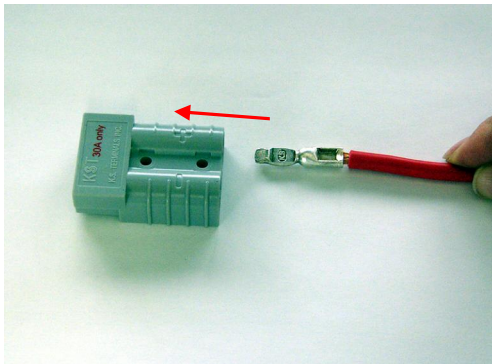
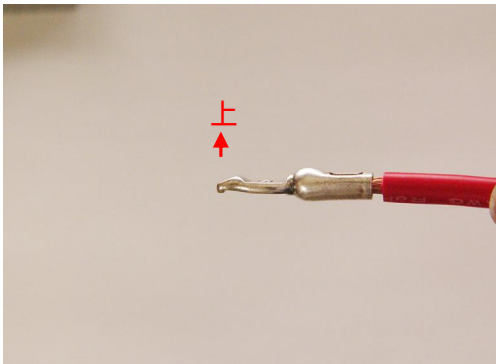


圧着が完了した状態

コネクタ本体にコネクタピンを取り付けます。



コネクタ本体のプラス/マイナスを確認し、コネクタピンを差し込みます。



コネクタピンの上下に注意してください。

コネクタピンを奥までしっかりと差し込む

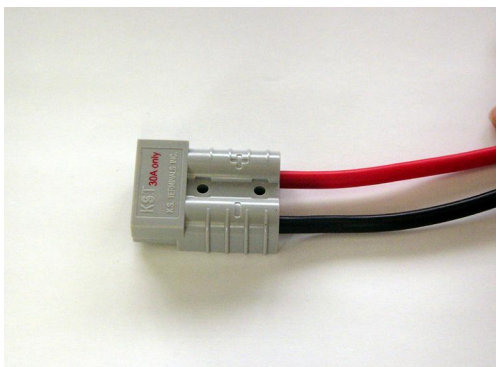


途中までしか入っていない状態



奥までしっかりと入った状態

コネクタ本体にある鉄のプレートが、コネクタピンを抑える返しの役割になります。コネクタのピンの先端が固定されるまでしっかりと差し込んでください。



(+) (-) 両端をしっかりと挿し込んで完成です。